



センターだより

9月号



子どもも大人も楽しみにしていた年間行事最大のイベント「センター夏祭り」。
暑さ対策として瑞浪小学校から借りた4台のミストをフル稼働させ、保冷剤、氷、冷たい飲み物等の熱中症対策が、功を奏したのか、それとも 220 名の参加者全員が、超元気だったのか・・・みなさんの元気パワーと、ご協力のお蔭で、夏祭りを無事、終了する事ができました。本当にありがとうございました。
このパワーを9月以降も持続・維持できるように、下記のような夏バテ、残暑バテ対策をご紹介します。参考にしてみてください。

<この時期を健康に過ごすために・・・>

- *体を温める・・・冷房や冷たい飲料水の摂取等で、体は冷え、体調を崩しやすい状態になっています。暖かいスープを飲む、お風呂にゆっくりと入る等、体を温めるようにしましょう。
- *体を動かす・・・朝の太陽を浴びながらの運動は、自律神経の働きを高め、気持ちが安定します。散歩や公園での遊び等をたくさんしていきましょう。
- *しっかり食べる・・・サンマやサツマイモ等、ビタミンやミネラル豊富な旬のものを食べましょう。おやつを調整し、食事がしっかりと摂れるように心掛けましょう。



～ 9 月 の 主 な 行 事 ～

4日(水)	放課後等デイサービス
11日(水)	親子遊び
18日(水)	放課後等デイサービス (保護者座談会)
25日(水)	親子遊び

～親子遠足～10月26日(土)

アンケートにご協力頂きありがとうございました。
接戦&激戦の結果**南知多ビーチランド**
に決定しました。みなさん是非、ご参加ください。



～8月のセンター情報～



～ 夏まつり・準備編 (〇〇) ～

1時間30分程の時間の夏祭りですが、その準備は、1ヶ月前の7月の始めから、始まりました。
子どもたちは、指導時間を利用して、同じグループの友だちと一緒に「ステンドウちわ」と「きんぎょばち」を作りました。そして「サッカー」や「おさかなパクパク」等のゲームや、「ひよっこりひょうたん島」の踊りの練習も、みんなで頑張りました。
夏祭りに向けての練習や、みんなで一緒に作品を作る体験をした事で、当日もとても落ち着いて夏祭りに参加できたように思います。
またお父さんやお母さんたちのお手伝いもたくさんありました。事前のチケット等の準備や、前日の準備から後片付けまで、お手伝いして下さった役員さんやお父さん、お母さんたち。また「荷物の運搬が大変だから」と2トントラックで駆けつけて下さったお父さん、ご協力、本当にありがとうございました。

～ 夏祭り・・・フオトスポット 編 ～

ひまわりの花やカブトムシのフォトフレームや、帽子やサングラスの変身グッズ、そしてお花等、色々なアイテムの揃ったフオトスポット。
帽子をかぶる子、持つものを選ぶ子等、みんな「どんな風に写ろうか」と、写真を撮る前から真剣そのもの。
長蛇の列のできる人気スポットになりました。
サングラスを掛け、麦わら帽子をかぶって少しおにいさん風にする子やひまわりの花をもって乙女風にする子等のおしゃれ派や、お母さんやきょうだいと一緒に、フレームにおさまる家族派等が登場。
家族での良い記念写真になったように思います。
そしてこのコーナーで大活躍だったのは勝副市長さん。
フレームやハートの飾りをもって、お手伝いして下さる姿が、どの写真にもバッチリ写っていました。優しい心遣い、ありがとうございました。





～ 大活躍・ボランティア編 ～

夏祭りは、来賓の方やボランティアの方、瑞浪小学校の先生方等、多くの方の応援とご協力がありました。

特に今年は、30名のボランティア参加となりました。感謝の意味も込めて、ボランティアを紹介します。

<先生チーム>

ミスト4台を利用させて頂きました。ミストの運搬や片付け等のご協力、ありがとうございました。

<きょうだいチーム>

通所児のお兄さんやお姉さん達です。「大きくなったから、お手伝いしたい」と申し出てくれました。

各ゲームコーナー風船わり等で、大活躍してくれました。

<修了児チーム>

小さい頃は、大泣きをしていた子どもたちが、今ではすっかり優しいお兄さん、お姉さん。通所児達のお世話をしっかりとしてくれました。

<友だちの輪チーム>

修了児やきょうだい等の呼び掛けで、集まってくれたボランティアさん。毎年、友だちの輪が広がっています (*^_^*)

どのボランティアさんも、たくさんお手伝いをしようと、体育館中を、一生懸命に走り回ってくれました。

ちなみに職員の子どもも参加。さて何人、いたでしょう？

～ なんだこれミステリー編～

昨年の「お化け屋敷」が、キラキラと明るかったという反省(?)から、リニューアル。「なんだこれミステリー」として登場。

昨年までの「お化け屋敷」のイメージからか、始めは「中に入りたくない」と、やや弱気な発言をする子どももいました。

でも勇気をもって入ってみると、「アレ?キラキラしてきれい」「こわくない」と、ホッとした表情になっていました。

そしてそこからは、余裕の表情で、出口に置いてある宝箱まで、たどり着き、お宝をゲットしていました。

子どもたちからは、「中がきれいだったよ。」「星もキラキラしていたよ。」「あのねー凍ったゼリーがもらえたよ、オレンジ味だった。」等、たくさんの報告がありました。

中学生のお姉さんたちは、とっても上手にチビっ子の案内をしてくれました。

本当は「お化け屋敷希望」のお姉さんたち。来年はどっちになるか?お楽しみに(^-^)



～ 集団体験をすることと社会性・・・子どもたちの成長から・・・ ～

毎年恒例の夏祭り。一年に一度の行事は、「去年は、泣いて体育館に入れなかったのに、今年は一緒に夏祭りを楽しむ事ができた。」「友だちと一緒に、ゲームに参加できた。」「ちゃんと順番を守るようになった。」等、子どもの成長をロングスパンの視点から、実感できる機会にもなっています。

各年齢に添った、子どもたちの姿(成長)をご紹介します。

<未満児編>

- ・大きな体育館、大勢の人達に親子共にビックリしたものの、ちゃんと体育館に入る事が出来ました。
- ・集団に合わせての行動ができました。順番を守る等、親子での体験ができました。
- ・初めての集団体験。これからの子どもの成長が楽しみですね!(^ ^)!

<年少・年中編>

- ・前年と比べ、泣く事はなく、落ち着いて参加するようになりました。(前年、泣いていたのが信じられない??)
- ・「去年は〇〇だった」等、前年までの夏祭りの体験から、夏祭りのイメージが育ってきました。
- ・状況や環境の変化に敏感で、ストレスを感じやすい子どもも多かったですが、「何となく体験した事がある」といった繰り返しの学習効果や、「何となく、次はこうなる。」等の見通しをもてる活動となりました。
- ・見通しやイメージがつく事で、安心して行動できるようになりました。＼(^o^)/

<年長・小学生編>

- ・昨年の事等をしっかりと覚えていて、「今年は〇〇をやりたい」等、目的をもって参加できるようになりました。
- ・また仲の良い友だちと一緒に、お店をまわる等、友だち同士での参加を楽しむ子どももいました。
- ・後片付けや、ゴミ拾い等、お手伝い活動も自発的にできるようになりました。お手伝いありがとう(_)>

<OB編>

- ・「お店屋さんのお手伝いがしたい」等、ボランティアでの参加を希望。ボランティアで活躍しました。(^o^)
- ・「ボランティアをしている」「小さい子のお世話をしている」といった自覚や自信をもって、活動できました。

※来年は、子ども達がどんな姿を見せてくれるか、楽しみです(^-^)

